

|           |   |
|-----------|---|
| タイトル      | 一人一人が体験を通してスポーツの意義を実感するパラリンピック教育  |
| 名称（学校・地域） | 松本市立奈川小中学校  |
| 日時・場所等    |   |
| ホームページ    | <a href="https://www.fureai-cloud.jp/e_nagawa">https://www.fureai-cloud.jp/e_nagawa</a> |

**【教育活動の内容】**

松本市立奈川小中学校では、令和元年度より、オリンピック・パラリンピック教育推進校の指定を受け、パラリンピック学習及びパラスポーツの体験を通じた学習に取り組んでいます。小学校児童 22 名、中学校生徒 5 名（令和 2 年度）の、県内でも有数の小規模校ですが、そのよさを生かし、どのパラスポーツも小学校 2 年生から中学 3 年生まで全員が実際に体験をして学習しています。そして、インクルーシブな社会への理解、「誰もがスポーツを楽しみ人生を豊かにしていくことができる」というスポーツの意義について、体験を通して気付き、深める実りある学習になっています。また、この一連の学習に地域の方も加わり、一緒に学びを深めていることも大きな特色です。



車いすバスケットボール体験



小中合同でのブラインドサッカー体験

地域の方を迎えてのボッチャ体験会



玄関のオリ・パラ掲示板



東京パラリンピックから正式種目になるパラバドミントンの体験